

トランスフォーメーション 製造業のスキル育成

インダストリー 4.0 を基盤としたラーニング モジュール型コンテンツの最新版が、オートデスクと米国機械学会 (ASME) との共同開発でリリースされました。教育機関の要望を組み込んだ、キャリアを加速させる実践型人材育成プログラムとなっています。



▶ 「人材育成にかかる時間」という課題

テクノロジーの急速な変化

+ 理論教育を中心とした現在のエンジニア教育

■ 「人材育成にかかる時間」のギャップ拡大

▼ 教職員への課題

- 🕒 **時間**
テクノロジーの発展に伴う継続的な共進化
- 🛠️ **困難な調整**
新しいコンセプトの創造的思考力が常に求められる教育機関への負担

- 📅 **カリキュラムのギャップ**
サステナビリティ、重要な設計・製造プロセス、専門分野における実践的スキル不足
- 💡 **限られたリソース**
設備・資金不足

▼ 3つの役職に求められる主なスキル

機械エンジニア	製造容易性設計 (DfM)	ジェネレーティブデザイン	人工知能 (AI) 機械学習 (ML)
製造エンジニア		ロボット工学	統合された CAD/CAM シミュレーション
CNC 機械オペレーター	CNC 加工		積層造形

▼ 教職員に必要なリソース

- 実践型プロジェクト
- わかりやすい手順書と練習問題
- ナレッジベースと課題演習
- 指導者用ガイド
- ビデオ
- 評価

▶ 課題に対するソリューション

オートデスクと ASME はこうしたような課題解決に向けた、インダストリー 4.0 と重要な設計・製造プロセスを学べる学生・教職員向けの学習コンテンツを開発、提供しています。カスタマイズ可能なラーニング モジュール型コンテンツです。

- ▶ 自己評価
- ▶ 教育機関向け指導者用ガイド
- ▶ ステップで学べる実践型プロジェクト
- ▶ 解説
- ▶ 総括的評価

主なポイント

- ▶ 大学の産業委員会を通じて、人材開発の最新情報を常に収集します。
- ▶ ABET は、広範な基準でパーソナライズできる学習リソースです。
- ▶ 学生たちにインスピレーションを与える実践的なエンジニアリング プロジェクトを授業に組み込むことができます。
- ▶ 設計・製造業に携わる調査対象者の 77% 以上が、将来の主な投資先として「テクノロジー、新製品/サービス、AI/新興技術」を挙げています。* この業界で成功を収めるためには、インダストリー 4.0 の教育を加速させることが不可欠です。

Autodesk およびオートデスクのロゴは、米国およびその他の国々における Autodesk, Inc. およびその子会社または関連会社の登録商標または商標です。

* オートデスク『2024 年度版 デザインと創造の業界動向』レポート